「牛窓海遊文化館及び牛窓町公民館牛窓分館の利活用検討に関するサウンディング型市場調査」質問回答書

質問番号	該当項目		質疑内容	回答
	ページ数	項目		
1	5	提案における留意事項	民間事業者が両施設を一体的に活用する場合、既存施設の老朽化や安全性に起因する修繕・改修費用について、市と運営事業者の負担区分をどのように想定されていますか。特に、次の項目について、市の基本的な考え方をご教示ください。 1.既存の雨漏りに関する原因調査及び修繕 2.トイレの修繕・更新及び利用環境の整備 3.建物の安全性を確認するための耐震診断及び必要な耐震改修 4.アスベスト調査及び改修工事に必要となる対応 5.電気・給排水設備等、既存設備の老朽化に伴う修繕・更新 現状変更また、これらの修繕・調査について、市と運営事業者のいずれが実施主体となることを想定されていますか。民間事業者による活用開始前に市が必要な修繕・調査を実施することや、市が費用の全部又は一部を負担することは想定されていますか。	施設の修繕・改修費用や、市が担うべき役割や負担等へのご意見、事業経費等については、「牛窓海遊文化館及び牛窓町公民館牛窓分館の利活用検討に関するサウンディング型市場調査実施要領」（以下「実施要領」という。）4.（2）に記載のとおり、提案に含めてください。
2	5	提案における留意事項	海遊文化館は歴史的建造物であり、朝鮮通信使に関する展示やだんじりなど、牛窓の歴史・文化に関わる資を有しています。また、公民館分館は地域住民の活動の場として利用されてきた施設と認識しています。今回の民間活用において、市は観光振興や施設の利用促進と、これらの文化的・地域的価値の保全をどのように両立させる方針でしょうか。特に、次の点についてご教示ください。 1.朝鮮通信使関連の展示やだんじりの保管・展示について、今後、市として維持を求める機能や条件はありますか。 2.だんじりの保存・管理、祭礼等に伴う利用について、地域関係者との協議や調整はどのように行う想定でしょうか。 3.公民館分館が担ってきた地域住民の活動や交流の機能について、民間活用後も維持すべき機能や利用条件はありますか。 4.観光事業と地域住民の利用が重なる場合、市はどのような調整・支援を想定していますか。	実施要領１.に記載のとおり、今回のサウンディングは、2館を合わせた新たな利活用方法を検討し、今後の公募や運営計画策定に向けた条件整理のためのアイディアを募集することを目的としています。市の方針や運営計画等は、サウンディングの結果を受けて策定します。 また、実施要領５.④⑤に記載のとおり、現存する建物等の利活用方法の提案内容に制限は設けておりませんので、自由な発想で提案してください。 なお、提案の中で、地域関係者等との協議が必要となることが想定される事項がある場合、その内容と調整の役割分担等についてもあわせて提案してください。
3	5	提案における留意事項	実施要領では、海遊文化館の外観変更は不可とされる一方、内部の改修については施設の判断によるものとされています。 民間事業者が施設を活用するに当たり、内装変更、設備設置、用途変更、案内表示の設置等について、現時点で想定されている制約や必要な手続きがあればご教示ください。 また、改修の可否について、事前協議の窓口、判断基準及び承認までの手続きはどのように想定されていますか。	牛窓海遊文化館の内部の改修、変更については、実施要領5.③に記載のとおり、施設の判断ではなく、協議の上、判断することとしています。 このため、現時点で想定されている手続きは、市の文化財所管課（現在は観光文化戦略課）への協議となります。協議後、改修の可否及び改修に係る手続きの要否について、県、国に確認の上決定します。

質問番号	該当項目		質疑内容	回答
	ページ数	項目		
4	8	サウンディング結果の公表	今回のサウンディングでは、民間事業者の提案や意見を今後の募集条件や運営計画の検討に活用するとされています。 事業者が独自に検討した事業モデル、運営方法、集客施策その他のノウハウを含む提案を行う場合、その内容は実施結果の公表に際してどの程度具体的に記載される想定でしょうか。 さらに、非公表を希望する情報を事業者が申し出た場合、その取扱いはどのように判断されますか。	実施要領 6.（6）に記載のとおり、概要の公表を予定しています。また、参加事業者のノウハウに配慮し、公表にあたっては、事前に参加事業者へ公表内容の確認を行いますが、提案については公表を前提としていることから、全てを非公表とすることは想定していませんので予め了承の上、申込みしてください。
5	4	サウンディング（対話）の内容	実施要領では、サウンディングの参加対象について、法人又は法人のグループを基本とする条件が示されています。 個人事業者が事業構想や運営の中心を担い、必要に応じて法人と連携して事業を実施する場合、サウンディングへの参加は可能でしょうか。 また、将来の事業者公募において、個人事業者が法人と連携して事業を実施する場合の応募資格について、現時点で想定されている要件があればご教示ください。 さらに、複数の事業者が共同で応募する場合、代表事業者に求められる条件や、構成員間の役割分担について、現時点で想定されている要件があればご教示ください。 今回の民間活用は、施設の利用促進に加え、牛窓の観光振興や地域経済への波及効果も期待されているものと理解しています。その実現に向け、市は運営事業者にどのような役割を期待し、どのような業務を担わせることを想定されていますか。また、次の事項について、市の考え方をご教示ください。 1.日常的な施設管理、清掃、設備点検及び修繕の役割分担 2.観光客の誘致、情報発信及び周辺観光施設との連携 3.地域住民、文化関係者及び関係団体との調整 4.市の観光施策との連携や、行政が担うべき支援 5.施設の活用によって期待する成果や評価指標 特に、施設の管理運営を民間に委ねるだけでなく、観光振興や地域との連携を進める上で、市が担う役割について、現時点の方針をご教示ください。	実施要領 4.（1）に記載のとおり、対象者は法人又は法人グループとなりますので、個人事業者の方は対象外です。 サウンディングへの法人グループでの応募の場合の代表事業者の条件その他については特に設定していません。 また、サウンディング後の方針について、現時点で決定している事項はありません。